

重電・航空機・自動車など向けの大型部品・金型加工の生産性を向上  
**三菱電機 ワイヤ放電加工機「MV4800」 発売のお知らせ**

三菱電機株式会社は、ワイヤ放電加工機 MV シリーズの新機種として、重電・航空機・自動車など向けの大型部品・金型加工に適した「MV4800」を4月16日に発売します。

本製品は、「INTERMOLD2014（第25回金型加工技術展）」（4月16日～19日、於：インテックス大阪）に出展します。



ワイヤ放電加工機「MV4800」

**新製品の特長**

**1. 大型部品・金型加工の生産性・精度を向上**

- ・従来機種に比べ、ワーク加工を行う各軸の移動量を最大約20%拡大<sup>※1</sup>したことにより、大型部品加工に対応
- ・MVシリーズで採用している新電源を搭載し、部品の加工速度を40%向上<sup>※1</sup>
- ・加工定盤に焼入れを施し劣化を抑えることにより、長期間に渡る高精度加工を実現
- ・新開発の「横方向開閉ワイヤカバー」搭載により、クレーンを使用した大型ワークの搬入を容易に実現

※1：当社従来機 FA30V ADVANCE を使用した際の当社指定加工時での比較

**2. 電力使用量と消耗品使用量削減によりランニングコストを最大43%削減**

- ・当社製高効率サーボアンプと磁束を効率よく使用できるシャフトリニアモーター<sup>※2</sup>の採用により、電力消費量を最大56%削減<sup>※3</sup>
- ・電力使用量に加えワイヤ・ろ過フィルターなどの消耗品使用量の削減により、ランニングコストを最大43%削減<sup>※3</sup>

※2：磁石を円筒状に構成したリニアモーター。磁束を360度効率良く推力に使用し、電力消費量を削減

※3：当社従来機 FA30V ADVANCE を使用した際の当社指定加工時での比較

**3. 最新のワイヤ電極線「自動結線装置」搭載による作業効率の向上**

- ・「自動結線装置」の搭載により、カール率<sup>※4</sup>10%までのワイヤを電極線に使用可能
- ・加工時にワイヤ電極線が断線した場合、断線した位置から自動結線する範囲を加工板厚100mmまで対応<sup>※5</sup>

※4：長さ1メートルのワイヤ電極を垂直に垂らした際の、巻癖による横方向振れ幅の長さに対する割合

※5：ワイヤ電極線φ0.2mm使用時。当社従来機 FA30V ADVANCE では板厚60mm

**発売の概要**

製品名	形名	標準価格(税抜き)	発売日	販売目標
ワイヤ放電加工機	MV4800	3,000万円	4月16日	2014年度 100台

報道関係からの  
お問い合わせ先

〒100-8310 東京都千代田区丸の内二丁目7番3号 TEL 03-3218-2359 FAX 03-3218-2431  
三菱電機株式会社 広報部

## 発売の狙い

当社は 2012 年に電子機器・自動車部品・モバイル機器の部品加工などに用いられるワイヤ放電加工機「MV シリーズ」を国内外で発売開始し、累計で 2,000 台の販売実績をあげています。一方、重電・航空機・自動車分野の大型部品加工などに用いられる大型ワイヤ放電加工機では、さらに高い生産性が求められています。

当社は今回、MV シリーズの既存機種で実績のある電源や自動結線装置を搭載した大型のワイヤ放電加工機「MV4800」をラインアップに加えることにより、米国や欧州を始めとしたグローバルでの大型部品・金型加工現場の生産性向上に貢献していきます。

## 主な仕様

形 名		MV4800
各軸移動量 (X×Y×Z)	[mm]	800×600×510
各軸移動量 (U×V)	[mm]	±100×±100
最大工作物寸法	[mm]	1250×1020×505
使用ワイヤ電極径	[mm]	φ 0.15～φ 0.3
使用加工液		水
設置寸法 (幅×奥行)	[mm]	3299×3445

## 製品担当

三菱電機株式会社 名古屋製作所  
〒461-8670 愛知県名古屋市東区矢田南五丁目 1 番 14 号  
TEL 052-721-2111(代表) FAX 052-722-2181

## お客様からのお問い合わせ先

三菱電機株式会社 産業メカトロニクス事業部  
〒100-8310 東京都千代田区丸の内二丁目 7 番 3 号  
TEL 03-3218-6560 FAX 03-3218-6822